

日本の未来を拓くよすが（拠）を求めて

－日本の近代化を導いた人々の思想と行動、その光と影を追う－

身边に眼差しを向け、“文理融合”の世界に遊んだ人物（Part Ⅲ）

# 儒医山本亡羊とオジギソウ

## －本草博物学から文理融合を考える－

講師： **松田 清** 先生

### 【講演要旨】

日本では江戸時代を通じて、李時珍による集大成「本草綱目」が盛んに研究され、その枠組みの中で、日本の天産物を対象とする、有用無用を問わない本草博物学が発達しました。この博物学は同時代の西欧博物学のような自然神学的な背景を持たない観察科学的性格と、詩経、万葉集、古今和歌集などの古典理解のための名物学的性格の両面を有するもので、文理融合の学、あるいは詩と真実の知的な探求であったといえます。

とりわけ、1770年代から1880年代まで続いた京都の本草漢学塾山本読書室は、小野蘭山の門人である儒医山本亡羊の時代に京都の本草博物学の一大拠点となりました。読書室旧跡の土蔵から発見された資料群は、文理融合の学問文化の一端を垣間見せてくれます。

本講演では、そのなかから渡来植物のオジギソウに関する資料を選び、同時代の西洋博物学の動向も視野に入れながら、伝統的な文理融合の実態を考察します。

### 【講師略歴】

1947年生まれ。京都大学名誉教授。専門は、日本洋学史、日欧知識交流史、書誌学、近世京都学。著書に『新日本古典文学大系明治編5 海外見聞集』（共著、岩波書店、2009）、『小野蘭山』（共著、八坂書房、2010）、『山本読書室資料仮目録』（単著、京都外国語大学、2013）『杏雨書屋所蔵宇田川榕菴植物学資料の研究』（共著、武田科学振興財団杏雨書屋、2014）などがある。

日時： 2015年 **7月2日（木）** 18:00～20:30

会場： **公益財団法人国際高等研究所**

参加費： **2,000円**（交流・懇談会費用を含む）

定員： **40名**（申し込みが定員を超えた場合は抽選）

申込： 「参加申込書」（裏面）によりお願いいたします

詳細： <http://www.ias.or.jp/public/goethe.html>

しめきり

6月23日（火）

必着

**IAS** 公益財団法人  
**国際高等研究所**  
International Institute for Advanced Studies

ゲーテの会とは・・・

けいはんな学研都市の建設理念は、「従来の近代科学技術文明を乗り越え、新たな地球文明を創造するために、西欧が生み出した文明の成果と自らに固有の東洋的文化を総合する」ことにあります。高等研にあるゲーテの胸像はその理念のシンボルです。満月の夜は高等研で、人類の未来と幸福・けいはんな学研都市の将来について一緒に考えてみませんか。

第24回

満月の夜開く  
けいはんな哲学カフェ

# ゲーテの会



# 参加申込書

- 下記に必要事項を記入して、FAX 又は郵送でお申し込みください。
- E-mail でのお申し込みの場合は、以下の内容を記載してお申し込みください。
- なお、申込書記載の個人情報は、当会の開催ご案内等を行うために使用させていただきますが、外部に公開することはありません。

◆ お問い合わせ、お申し込み先 ◆

〒619-0225 京都府木津川市木津川台 9 丁目 3 番地

公益財団法人国際高等研究所 事業部

けいはんな「ゲーテの会」事務局 (担当：竹島)

E-mail : goethe0828@iias.or.jp FAX : 0774-73-4005

第 24 回 満月の夜開く けいはんな哲学カフェ 「ゲーテの会」 2015 年 7 月 2 日 (木) 開催		
お名前		
ご所属		
部 署		
役 職		
連絡先	ご住所	
	TEL	FAX :
	E-mail	

■ 会場案内

